

平成 30 年 11 月 13 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 グ ル メ 杵 屋 代 表 者 名 代表取締役社長 椋 本 充 士 (コード番号 9850 東 証 第 一 部) 本社所在地 大阪市住之江区北加賀屋三丁目4番7号 問 合 せ 先 責任者役職名 執 行役員財務部長 氏 名 山 中 真 ニ 電 話 06-6683-1222代

平成31年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、平成30年5月14日に公表した第2四半期業績予想値と実績値との差異が発生しましたので、以下 お知らせいたします。

記

1. 平成 31 年 3 月期第 2 四半期 (累計) 連結業績予想値と実績値との差異 (平成 30 年 4 月 1 日~平成 30 年 9 月 30 日)

(単位:百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	20,071	297	331	164	7. 29
今 回 実 績 (B)	19,720	394	383	157	7.00
増 減 額 (B-A)	△351	97	51	△6	_
増 減 率 (%)	△1.8	32. 7	15. 5	△4. 0	_
(参考)前期実績 (平成30年3月期第2四半期)	19, 837	375	488	212	9. 41

2. 差異の理由

当第2四半期累計期間について、売上高におきましては、機内食事業において関西国際空港のインバウンドの搭乗客の増加の効果は大きかったものの、9月の台風 21 号により関西国際空港が営業一時停止となったことや、レストラン事業においても西日本豪雨や大型台風 21 号、24 号等の自然災害に伴う休業等の影響により結果的には売上高が業績予想を 1.8%下回りました。しかしながら、機内食事業における台風被害前までの順調なインバウンドの搭乗客の増加や、各事業においてコストコントロールに努めた結果、営業利益、経常利益共に業績予測を上回る実績値となりました。

通期の連結業績予想につきましては、下期のインバウンドの動向や天候要因が業績に与える影響が不透明であること等から、平成30年5月14日に公表した通期業績予想は据え置くものといたします。

以上